

令和4年度 事業計画及び予算

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

公益財団法人 岐阜県スポーツ協会

令和4年度事業計画

I 事業方針

本会は、岐阜県のスポーツ団体の統括団体として、岐阜県の施策に呼応しながら、広くスポーツを普及・推進し、岐阜県民の競技力向上並びに健康増進・体力の向上を図り、健康で明るい生涯スポーツ社会を確立するため諸施策を積極的に展開してきた。

昨年度まで、「第3次将来構想」に定めた方針に則り、「競技スポーツ」「生涯スポーツ」「組織・施設運営」の3つの施策について取り組み、それぞれの施策について一定の成果をあげることができた。その反面、新型コロナウイルス感染症をはじめ、様々な社会情勢の変化などにより、これより取り組むべき新たな課題も山積している状況となった。

このような状況をふまえ、昨年度には「第4次将来構想」を策定し、令和4年度からの5年間に取り組むべき方針を「生涯スポーツ」「競技スポーツ」「施設運営によるスポーツ推進」「協会組織の運営」の4つの施策にまとめたところである。

令和4年度は、新たな構想の方針に則り、コロナ禍においてもスポーツによって県民に元気を与えていくため、加盟団体や各種スポーツ団体、スポーツ関係者と一体となりオール岐阜体制で本県のスポーツ活動の推進に取り組んでいく。

II 事業内容

1. 競技力向上事業

(1) 競技力研修等事業

本県の競技力向上に向けて強化体制を分析し、情報提供を行うとともにスポーツ医・科学に関する研修会を開催する。

事業名	期 日	会場等
競技別競技力向上検討会	6～7月、11月～12月	岐阜メモリアルセンター他
アンチ・ドーピング研修会	7月～5年2月	WEB活用によるオンライン開催
アンチ・ドーピングの啓発	年間	アンチ・ドーピングステッカーの配布

(2) 強化対策事業

①競技力向上対策事業

国民体育大会実施競技の41団体に対して、国体強化対策・ジュニア世代の育成・優秀指導者の招聘・ライセンス取得・特殊器具の整備に要する経費の一部を助成するとともに、日本リーグ等のトップリーグに参加する県内クラブチームに対して、強化活動に要する経費の一部を助成することで、本県全体の競技力向上を図る。

②岐阜メモリアルセンタートップアスリートクラブの運営

本会が管理する岐阜メモリアルセンターを有効活用して、ジュニア選手の育成強化を図るため、岐阜メモリアルセンタートップアスリートクラブを運営する。

事業名	期 日	会 場
陸上クリニック〈定期コース〉	年間〈月3回〉	長良川競技場他
陸上強化合宿	12月	長良川スポーツプラザ他

③県内トップチーム連携組織【^{ギフ}GIFU ^{ユナイト}トップチーム ^{ギフユナイト}UNITE (略称GIFUNITE)】の運営 【新規】

日本リーグ等の国内トップリーグに参加している県内トップチームが連携し、協力しながら活動を展開することで、これまで以上にスポーツによって本県を盛り上げ、活力と魅力のある地域づくりに貢献することを目的とし、新たにトップチームの連携組織を設立するとともに、事務局を運営する。

事業名	期 日	会 場
GIFUNITE 設立総会	4月	岐阜メモリアルセンター
連携会議	年間	長良川スポーツプラザ他
次世代アスリートとの合同練習会	年間	各強化練習会場
競技体験会	年間	各チームホーム戦会場等
運動遊び出前指導	年間	県内各地
地域貢献活動	年間	県内各地
情報交換会	5年2月	都ホテル岐阜長良川

④清流の国ジュニア・アスリート育成プロジェクト

岐阜県が、将来オリンピックをはじめとする国際大会で活躍できるアスリートの育成を目指して行うジュニア・アスリート育成プロジェクトに参画し、運動能力に優れた資質を持つ県内小学生の発掘、様々なプログラムによるジュニアの育成、プログラム修了者への最適な競技種目の選択に対する助言といった取り組みを展開する。

事業名	期 日	内 容
第9期生選考会	10月～12月	・翌年度小学5年生と中学1年生各25名を選考
育成プログラム ジュニア〈中学1,2年〉 キッズ〈小学5,6年〉	年間	・共通プログラム〈講義・スポーツトレーニング〉 ・競技プログラム 〈ジュニア11種目、キッズ12種目〉

2. 国体推進事業

第77回国民体育大会及び特別国民体育大会冬季大会へ本県代表役員・監督・選手を選考し派遣する。
また、国民体育大会第43回東海ブロック大会を開催する。

(1) 国体ブロック大会開催事業

大会名	会 期	備 考
岐阜県実行委員会総会	4月27日、5年2月27日	岐阜メモリアルセンター
岐阜県実行委員会常任委員会	6月13日、5年2月6日	岐阜メモリアルセンター
国民体育大会 第43回東海ブロック大会	5月21日～8月28日	県内他 水泳等31競技

(2) 国体ブロック大会派遣事業

大会名	会 期	開催地	備 考
国民体育大会 第43回東海ブロック大会	7月2日～8月21日	県内他	水泳等31競技
特別国民体育大会冬季大会予選会 及びブロック大会	12月	未定	フイギュア等2競技

(3) 国体本大会派遣事業

大会名	会 期	開催地	備 考
第77回国民体育大会 〈会期前競技〉	10月1日～11日 〈9月10日～19日〉	栃木県	陸上等34競技 〈水泳等4競技〉
特別国民体育大会冬季大会 スケート・アイスホッケー競技会	5年1月28日～ 2月5日	青森県 八戸市	
特別国民体育大会冬季大会 スキー競技会	5年2月17日～20日	岩手県 八幡平市	

3. 生涯スポーツ事業

(1) 岐阜県民スポーツ大会開催事業

①第14回岐阜県民スポーツ大会

岐阜県との共催により、可茂地区を中心会場として、58種目（郡市代表種目43種目、フリー参加種目11種目、交流体験種目4種目）開催する。

事業名	期 日	会 場
総合開会式	9月18日	プラザちゅうたい
本大会（冬季種目含む）	8月～5年2月	可茂地区他
代表者会議	9月1日	岐阜メモリアルセンター
プログラム編成会議	8月3日	岐阜メモリアルセンター
主催者打合せ会	5月、8月	岐阜メモリアルセンター
総合表彰式	5年2月8日	岐阜グランドホテル

②岐阜県民スポーツ大会地区大会

県内6地区で開催する岐阜県民スポーツ大会地区大会に対して、開催に要する経費の一部を助成する。

③第12回ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会

県民の日常的スポーツ活動の促進や地域のスポーツ組織の活性化に貢献することを目的として、岐阜陸上競技協会との共催により、第12回ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会を開催する。

事業名	期 日	会 場
駅伝競走大会	10月16日	岐阜県庁～羽島市文化センター

(2) 加盟団体育成事業

①地区組織への支援

本県のスポーツ団体の組織基盤の充実等を図り、スポーツ推進に資するため、県内各地区の連携強化に取り組む地区組織に対して、育成費及び助成金を交付する。

②スポーツ懇談会の開催

本会と加盟団体等の本県スポーツ関係者の連携強化を図るため、スポーツ懇談会を開催する。

事業名	期 日	会 場
岐阜県スポーツ協会スポーツ懇談会	5年2月8日	岐阜グランドホテル

(3) 総合型地域スポーツクラブ育成支援・広域スポーツセンター事業

①センター職員等資質向上事業

総合型クラブについての知識を有する職員を設置し、クラブ創設・育成・定着支援業務及び地域スポーツの推進に係わるきめ細やかな業務を行うとともに、職員の資質向上を図るため、クラブ支援に関する各種研修会に派遣する。

②クラブサポート事業

総合型クラブの主体的な運営及び活動を支援するため、広報物等の作成による広報事業や人材育成を目的とした講習会を実施する。

また、各クラブ間の連携強化を図る会議及び研修会への参加補助事業、クラブ・市町村への巡回相談事業によりクラブの発展を総合的にサポートする。さらに、学校部活動の地域への移行を推進するため、各種団体との連携支援に取り組む。

事業名	期 日	会場等
岐阜県クラブ会議	5月15日	長良川スポーツプラザ
アシスタントマネジャー養成講習会	10月8日、9日	長良川スポーツプラザ
岐阜県クラブ研修会	5年2月4日	長良川スポーツプラザ
クラブ広報冊子の作成	年2回	県内に配布
クラブ・市町村巡回相談	年間	県内全域

③クラブ補助事業

クラブの質を高めるため、マネジメント資格・指導者資格等クラブ運営に有益な資格取得に要する経費を補助する。

また、クラブが行う、継続的な各種プログラムや会員数の増加を図るための活動に要する経費の一部を補助する。

④総合型地域スポーツクラブ岐阜県協議会事務局の運営【新規】

本年度より開始される全国統一の総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度に対応するため、総合型クラブ岐阜県協議会事務局の運営を担うことで、県内総合型地域スポーツクラブの連携強化を図る。

事業名	期 日	会 場
総合型地域スポーツクラブ岐阜県協議会 総会	8月	岐阜メモリアルセンター
常任幹事会	7月、8月、5年3月	岐阜メモリアルセンター
総合型クラブ交流会	年間	各地区で実施

(4) 日本スポーツ協会公認資格事業

①スポーツ指導者養成事業

生涯スポーツの推進と競技力向上にあたる各種スポーツ指導者の資質と指導力の向上を図るため、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成事業を実施する。

講習会名	実施期間	備 考
コーチ1養成講習会	年間	4競技 (水泳、ソフトテニス、バレーボール、バドミントン)
アシスタントマネジャー養成講習会	10月8日～9日	長良川スポーツプラザ
スポーツドクターの養成	年間	
アスレティックトレーナーの養成	年間	
スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	年間	

②スポーツ指導者研修事業【拡充】

学校部活動の地域移行に伴い、保護者や学校が安心して子ども達を預けることができる指導者を育成するため、技術の指導のみならず学校の教育方針や部活動の意義(教育的配慮)、安全確保・危機管理等の知識・技術を習得するための研修会を公認スポーツ指導者の資質・指導力の向上及び情報交換やネットワークづくりなど指導者相互の交流の場の提供とあわせて実施する。

事業名	期 日	会 場	備 考
岐阜県地域部活動指導者研修会 A	5月29日	本巣市民文化ホール	
岐阜県地域部活動指導者研修会 B	6月5日	大垣市中川ふれあいセンター	
岐阜県地域部活動指導者研修会 C	6月12日	飛騨国府交流センター	
岐阜県コーチングセミナーNo.1	7月16日	プリニーの文化会館	
岐阜県コーチングセミナーNo.2	7月17日	プリニーの文化会館	
岐阜県コーチングセミナーNo.3	12月10日	高山市民文化会館	
岐阜県コーチングセミナーNo.4	12月18日	大垣市中川ふれあいセンター	
健康づくりスポーツフォーラム	未定	未定	県医師会と共催

(5) スポーツ少年団事業

一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供し、スポーツを通じて青少年の健全育成を図るため、各種事業に取り組む。

①スポーツ交流事業

事業名	期 日	備 考
【国際事業】		
①第49回日独同時交流(派遣)オンライン開催	未定	ドイツ連邦共和国
【全国事業】		
①第60回全国スポーツ少年大会	8月4日～7日	鹿児島県
②第44回全国軟式野球交流大会	8月4日～7日	奈良県
③第45回全国剣道交流大会	5年3月25日～27日	新潟県
④第20回バレーボール交流大会	5年3月24日～27日	静岡県
【東海事業】		
①第53回東海ブロックスポーツ少年大会	8月17日～19日	岐阜県
②第34回東海ブロック競技別交流大会		
男子バレーボール	12月18日	静岡県
サッカー	12月3日	三重県
ソフトボール	10月29日	愛知県
軟式野球(兼第44回東海大会)	6月11日	三重県
③東海ブロック指導者協議会	11月5日～6日	岐阜県
④第27回東海ブロックリーダー研究大会	未定	静岡県
【県事業】		
①第54回岐阜県スポーツ少年団大会	8月17日～19日	岐阜メモリアルセンター他
②軟式野球交流大会(全国大会県予選会)	5月21日～22日	関市民球場他
③剣道交流大会(全国大会県予選会)	11月19日	山県市総合体育館
④バレーボール交流大会(全国大会県予選会)	11月12日～13日	未定(可茂地区)

②地区組織強化事業

地区および市町スポーツ少年団に対して、県内の青少年の健全育成に取り組むために必要な経費の一部を助成する。

事業名	対 象	備 考
地区組織強化事業	県内6地区	研修会、スポーツ指導者資質向上研修会、地区大会等
市町村組織強化事業	県内市町村	新規団員獲得事業

③育成指導事業

将来の指導者を育成するため、スポーツ少年団リーダーを各種研修会に派遣する。

事業名	期 日	備 考
全国リーダー連絡会	6月11日	オンライン開催
シニア・リーダースクール	8月9日～12日	静岡県
第27回東海ブロックリーダー研究大会	未定	静岡県
ジュニア・リーダースクール	7月26日～28日	岐阜県リハビリセンター他

④指導者研修事業

指導者の資質の向上を図るため、県外研修会へ派遣するとともに、県内において研修会を開催する。

事業名	期 日	備 考
全国指導者協議会	未定	東京都
第4回ジュニアスポーツフォーラム	6月12日	東京都
スタートコーチ(スポ少)インストラクター移行研修会	年間	全国7会場
スタートコーチ(スポ少)インストラクター養成講習会	年間	全国1会場
アクティブ・チャイルド・プログラム普及促進研修会	10月22日 5年2月18日	飛騨高山ビッグアリーナ 岐阜メモリアルセンター
アクティブ・チャイルド・プログラム講師講習会	年間	全国3会場
東海ブロック指導者研究協議会	11月5日～6日	ホテルリソル岐阜
スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会	年間	未定
県スポーツ少年団研修会	11月26日	大垣市情報工房

(6) 顕彰事業

長年にわたり本県のスポーツの推進に寄与された功労者、優秀な選手を育てた指導者、各種競技大会で優秀な成績を収めたチーム及び選手等を表彰する。

事業名	期 日	会 場
国民体育大会賞 表彰式	11月16日	ホテルグランヴェール岐山
岐阜県スポーツ協会表彰 表彰式	5年3月8日	ホテルグランヴェール岐山
岐阜県スポーツ少年団顕彰 表彰式	11月26日	大垣市情報工房

(7) スポーツリーダーバンク設置事業

日本スポーツ協会等の公認有資格者または本会加盟競技団体から推薦を受けた者で、スポーツの指導を希望する指導者をホームページ上で紹介し、指導を受けることを希望するチーム等とのマッチングを図る。

(8) 広報事業

ホームページやYouTubeを活用して、本会や本会諸事業に関する情報を積極的に公表するとともに、事業内容等の情報を取りまとめた広報誌「スポーツぎふ」を年1回発行する。

また、岐阜県総合スポーツ情報システムを運営し、本県のスポーツに関する情報を随時発信する。

(9) スポーツ医・科学事業

①スポーツ科学サポート事業

アスリートに対する科学サポートの拠点である岐阜県スポーツ科学センター(GSSC)及びその分館である御嶽濁河高地トレーニングセンター(濁河TC)の運営をし、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて取り組んだオリンピックアスリート・パラリンピックアスリートの科学サポート実績を活かしながら、フィットネスチェック(体力測定)、フィジカルトレーニング、スキルチェック(動作分析)の3つの分野から科学的根拠に基づいてアスリートの競技力向上を支援する。

さらに、東京2020大会のレガシーとしてオリンピックアスリート・パラリンピックアスリートに対する科学サポートを次世代に継承していくために、日本一を目指す高校部活動に対するサポートとスポーツ科学を活用した指導者の養成に取り組む。

A) 研究活動～研究活動による情報発信～

スポーツ現場での課題を解決するために、国立スポーツ科学センターやナショナルトレーニングセンターの研修会や意見交換会を始め、各専門分野における学会等に積極的に参加し、職員の資質向上に努める。また、研究等に取り組むとともに、取り組んだ事例を広く情報発信することにより、外部機関との交流を促し、更なるサポートの質の向上を図る。

B) 普及啓発活動～スポーツ科学を活用した指導者の養成～【新規】

GSSC及び濁河TCの機能を活かし、競技団体が実施する強化事業等の機会にスポーツ科学の理論や実践方法を指導者に伝えることで、科学的根拠に基づいた指導ができる指導者を養成する。

C) 情報共有～映像データ閲覧サービス～

新型コロナウイルスの感染拡大時においても選手・団体へのサポートが継続できるよう、映像データを選手・団体に共有できるサービスを提供する。

D) 次世代アスリートの育成【新規】

日本一を目指す高校部活動に対するサポートを実施し、次世代を担うアスリートを育成する。

E) 女性アスリートの相談窓口の開設【拡充】

女性特有の体の悩みや症状について、ホームページ上にアスリートからの相談窓口を設け、産婦人科医との連携を図り適切に対応する体制を整える。

F) アスリートアンケート調査

サポート内容の更なる充実を図るため、アスリートに対してアンケート調査を実施する。

G) 高地トレーニングの活用

標高1,200mから2,200mの飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアに位置する濁河TCを活用し、平地でのトレーニングと高地トレーニングを一体的にマネジメントした科学サポートに取り組む。

②高地トレーニングサポート事業

濁河TCに高地トレーニングの専門家を複数名配置し、高地トレーニングにおける医・科学サポートを展開する。

また、医・科学サポートと昨年度から開始したフィットネスサポートを連携させることにより、合宿中の選手のコンディション維持とオーバートレーニングによる怪我のリスクを軽減させ、より効果的な高地トレーニングが実施できるようサポートに取り組む。

さらに、濁河TC専属のスポーツ栄養アドバイザーを講師に招き、高地トレーニングエリアを訪れる学生団体を対象に、高地トレーニング栄養講習会（年2回）を実施する。

また、本県所属アスリートに対する濁河TCの利用促進を図るため、県内競技団体に対する高地トレーニングに関する説明会やGSSCの低酸素ルームの有効活用に取り組む。

③県との連携により実施する事業

A) 清流の国ジュニア・アスリート育成プロジェクト

プロジェクトにおいて選抜された優れた才能を有するジュニア選手に対して、県競技スポーツ課と連携し、スポーツ科学分野の指導を実施する。

B) 指導者の養成

スポーツ科学の専門家の本会職員が、県競技スポーツ課が実施する指導者養成事業の企画への参画や講習会における講師を担うことで、最先端のスポーツ科学情報を提供し、指導者の養成を図る。

(10) スポーツ教室・イベント等開催事業

本会が管理運営する岐阜メモリアルセンター等において、スポーツ教室やイベントを積極的に開催することで、利用者サービスの向上を図るとともに県民の体力向上と健康の保持増進に貢献する。

特にスポーツ実施率が低い働く世代や子育て世代を対象としたプログラムを充実させることで、県民のスポーツ実施率の向上に貢献する。

①スポーツ教室事業

事業名	開催時期	回数
健康づくり・競技力向上教室	年間	180 コース以上
プール教室	年間	30 コース以上
トレーニング室利用者教室	毎営業日	—

②イベント事業

事業名	開催時期	回数
サッカーフェスティバル	5年2月	1回
障がい者スポーツフェスティバル（レク・パラ）	9月	1回
バレーボールフェスティバル	4月	1回
ソフトボールフェスティバル	5年2月	1回
屋内球技スポーツフェスティバル（ドッジボール）	5月	1回
ぎふ・おにごっこ&親子体操【新規】	6月	1回
子ども運動チャレンジ	8月	1回
中高年体力測定会【拡充】	8月	1回
長良川競技場体験イベント【新規】	年間	12回
親子スタジアム見学ツアー	9月～10月	2回
輝け!!未来のアスリート応援プロジェクト	8月～10月	数回
地域ふれあいフェスティバル	年間	6回
ファミリースポーツフェスタ	5年3月	1回
アウトドアイベント	8月	1回
スポーツ健康セミナー	年間	6回
体力測定会	5月	1回
スポーツ・健康・体力に関する相談窓口開設	年間	—
スポーツ診療所アスリート健康相談会	6月～5年3月	4回
岐阜県地域社会武道指導者研修会（なぎなた）	10月	1回
岐阜県地域社会武道指導者研修会（弓道）	10月	1回

4. スポーツ施設の管理運営事業

本県の中核スポーツ施設である岐阜メモリアルセンター、岐阜県長良川球技場、スポーツ科学センター、の指定管理者として、利用者の視点に立ちながら施設の安全管理や平等利用を担保するとともに、国際大会や全国大会等の大規模スポーツイベントをより多く誘致できるよう、補助制度を実施するなどして競技団体などの大会運営者の積極的な誘致活動の促進を図り、より多くの県民にスポーツに親しむ機会を提供する。

また、本県の高地トレーニングの拠点施設である御嶽濁河高地トレーニングセンターの指定管理者として、施設とエリア全体の利用促進を図るため、高地トレーニングサポートと併せた施設運営を展開することで、国内トップアスリートや利用経験がない県内のアスリートの積極的な活用を促進する。

特に、コロナ禍における施設利用のガイドラインに則り、人数制限や手指消毒・利用後の消毒作業といった感染予防対策を万全にし、安全で安心して利用できる施設運営に取り組むとともに、利用団体のスポーツイベント開催を支援するため、新たに運営者の抗原検査に係る費用の一部を助成する。

【誘致イベント】

規模	事業名	開催時期
国際	岐阜国際ジュニアテニス大会	11月28日～12月4日
全国	JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2022 DIVISION1 【新規】	4月10日
	高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン	4月24日
	ベープルーンス杯争奪全国社会人野球大会	5月1日～5日
	カンガルーカップ女子オープンテニス	5月2日～8日
	JD. LEAGUE (旧日本女子ソフトボールリーグ) 【新規】	9月3日～5日
	2022-23 V. LEAGUE DIVISION 1、2	5年1月21日～22日
	B3リーグ 2022-23 シーズン 【新規】	12月、5年3月
東海	国民体育大会東海ブロック大会	7～8月
全県	キッズサマースクール	8月

【施設別稼働率及び利用人数目標】

本県の中核スポーツ施設として、使用許可基準の遵守を徹底しながら、計画的な維持管理と利用促進のバランスの取れた運営を展開することにより、施設の設置目的の達成を目指す。

① 目標稼働率及び目標利用人数

No.	施設名	目標値
1	で愛ドーム	60%
2	ふれ愛ドーム	60%
3	会議室	40%
4	体育室	70%
5	柔道場	40%
6	剣道場	30%
7	相撲場	5%

No.	施設名	目標値
8	弓道場	35%
9	補助競技場	60%
10	庭球場	60%
11	水泳場 25M	60%
12	水泳場 50M	65%
13	水泳場個人利用	6,500名
14	トレーニング室	18,900名

② 特定施設の目標稼働率

No.	施設名	目標値
15	長良川球場	30%
16	長良川競技場	30%
17	長良川球技場	55%

③ 御嶽濁河高地トレーニングセンターの宿泊者目標
年間（4月～11月中旬）：延べ7,500名

5. スポーツ施設等の利便性向上事業

本会が管理する施設において、駐車場の運営や自動販売機の設置、プロ野球などのイベントチケットの販売等を行うとともに、新たに各イベント開催時において、屋台やキッチンカーによる食事などを提供するサブイベントを開催するなどして、施設利用者の更なる利便性の向上に取り組む。

正味財産増減予算
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収入	15,000	0	10,200	25,200	25,200	0
基本財産運用収入	15,000	0	10,200	25,200	25,200	0
会費・入会金収入	16,817	0	4,593	21,410	22,420	△ 1,010
会費・入会金収入	16,817	0	4,593	21,410	22,420	△ 1,010
補助金収入	77,837	0	0	77,837	80,969	△ 3,132
補助金収入	77,837	0	0	77,837	80,969	△ 3,132
受託収入	775,293	0	0	775,293	783,687	△ 8,394
受託収入	775,293	0	0	775,293	783,687	△ 8,394
負担金収入	204,502	111,740	0	316,242	319,837	△ 3,595
負担金収入	204,502	111,740	0	316,242	319,837	△ 3,595
寄付金収入	950	0	0	950	900	50
寄付金収入	950	0	0	950	900	50
広告負担金収入	4,020	0	0	4,020	3,810	210
広告負担金収入	4,020	0	0	4,020	3,810	210
手数料収入	20	2,877	0	2,897	4,013	△ 1,116
手数料収入	20	2,877	0	2,897	4,013	△ 1,116
雑収入	2,778	3,276	0	6,054	6,690	△ 636
雑収入	2,778	3,276	0	6,054	6,690	△ 636
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	4,000	△ 4,000
受取寄付金振替額	0	0	0	0	4,000	△ 4,000
経常収益計	1,097,217	117,893	14,793	1,229,903	1,251,526	△ 21,623
(2) 経常費用						
事業費	1,163,071	86,542		1,249,613	1,261,438	△ 11,825
役員報酬	8,463	255		8,718	8,294	424
給料手当	236,837	8,368		245,205	247,751	△ 2,546
退職給付費用	5,191	0		5,191	3,882	1,309
福利厚生費	37,837	1,232		39,069	39,469	△ 400
会議費	1,580	3		1,583	1,257	326
旅費交通費	17,052	10		17,062	15,044	2,018
通信運搬費	4,278	517		4,795	4,478	317
消耗什器備品費	101	0		101	101	0
消耗品費	23,633	2,341		25,974	25,372	602
修繕費	2,826	34		2,860	2,460	400
印刷製本費	3,248	8		3,256	4,306	△ 1,050
燃料費	4,818	2		4,820	4,827	△ 7
光熱水費	79,586	14,379		93,965	95,201	△ 1,236
賃借料	20,948	157		21,105	20,944	161
保険料	3,143	199		3,342	3,403	△ 61
諸謝金	16,200	50		16,250	14,764	1,486
租税公課	33,608	390		33,998	32,539	1,459
負担金支出	23,340	6		23,346	19,225	4,121
助成金支出	238,704	0		238,704	261,601	△ 22,897
委託費	386,844	58,557		445,401	441,163	4,238
雑役務費	545	0		545	595	△ 50
支払手数料	11,926	34		11,960	12,471	△ 511
交際費	2,312	0		2,312	2,240	72
広告料	51	0		51	51	0

科 目	公益事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計	前年度予算額	増 減
管理費			9,180	9,180	9,443	△ 263
役員報酬			1,552	1,552	1,583	△ 31
給料手当			1,084	1,084	1,188	△ 104
福利厚生費			530	530	766	△ 236
会議費			30	30	30	0
旅費交通費			767	767	443	324
通信運搬費			613	613	613	0
消耗品費			396	396	396	0
修繕費			50	50	50	0
印刷製本費			494	494	744	△ 250
燃料費			36	36	36	0
賃借料			964	964	865	99
保険料			288	288	302	△ 14
諸謝金			50	50	50	0
租税公課			65	65	63	2
負担金支出			752	752	752	0
委託費			675	675	675	0
支払手数料			220	220	232	△ 12
交際費			105	105	105	0
雑費			38	38	30	8
減価償却費			471	471	520	△ 49
経常費用計	1,163,071	86,542	9,180	1,258,793	1,270,881	△ 12,088
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 65,854	31,351	5,613	△ 28,890	△ 19,355	△ 9,535
当期経常増減額	△ 65,854	31,351	5,613	△ 28,890	△ 19,355	△ 9,535
2 経常外増減の部						
(1)経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	30,716	△ 31,351	635	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 35,138	0	6,248	△ 28,890	△ 19,355	△ 9,535
一般正味財産期首残高	△ 3,991	30,553	94,149	120,711	130,403	△ 9,692
一般正味財産期末残高	△ 39,129	30,553	100,397	91,821	111,048	△ 19,227
II 指定正味財産増減の部						
指定正味財産期首残高	1,045,441	0	541,441	1,586,882	1,586,882	0
寄付金収入	0	0	0	0	4,000	△ 4,000
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	△ 4,000	4,000
指定正味財産期末残高	1,045,441	0	541,441	1,586,882	1,586,882	0
III 正味財産期末残高	1,006,312	30,553	641,838	1,678,703	1,697,930	△ 19,227